

受付番号：2017-1-419

課題名：婦人科癌に対する放射線治療における後方視的研究

1. 研究の対象

2000年1月から2016年12月に当院で婦人科癌（子宮頸癌、子宮体癌、膣癌、外陰癌）に対して放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

婦人科癌に対する放射線治療は重要な治療方法の一つであり、治療技術も向上しているものの、従来の治療方法も含めた放射線治療成績・有害事象を改めて評価する事によって、今後の臨床に幅広く活躍できる事が期待され、将来の治療方針への一助になると我々は考えた。放射線治療計画時の各種パラメーターを調べ、治療成績・有害事象・治療精度との相関性を検討する事で、治療成績の向上につながると思われ、婦人科癌に対する放射線治療の役割は、より重要なものとなると考えられる。

2000年1月から2016年12月にかけて婦人科癌に対して放射線治療を施行した症例を対象に、過去の診療録・採血・画像検査（CT/MRI/PET など）などの診療情報用いながら、治療成績・有害事象を後方視的に解析する。高精度治療の有用性や、臨床的予後因子などを検討する。また、放射線治療計画時の各種パラメーターを算出し、治療成績・副作用・治療精度への相関性を調べる。研究期間は2017年9月から2022年9月までである。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

過去の診療録・採血・画像検査（CT/MRI/PET など）などの診療情報、病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

5. 研究組織

該当なし

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合に研究対象としますので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学放射線治療科講師 梅澤玲
連絡先 980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1
TEL 022-717-7312

研究責任者：

東北大学放射線治療科講師 梅澤玲
連絡先 980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1
TEL 022-717-7312

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求
することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口と
なります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知ら
せ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合